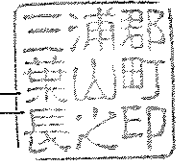


葉道河第 362 号

平成 20 年 10 月 17 日

国土交通省道路局長 様

葉山町長 森 英 一



今後の道路行政についての意見・提案の提出について (回答)

平成 20 年 9 月 19 日付け国道企第 37 号で依頼のありました標記の件について、別添様式のとおり回答いたします。

事務担当は、都市経済部道路河川課  
TEL 046-876-1111 内381  
FAX 046-876-1717  
メール [dourokasen@town.hayama.lg.jp](mailto:dourokasen@town.hayama.lg.jp)

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

神奈川県葉山町

- ・地域の特性に適した道路整備を効率的に推進するため、国庫補助対象となる整備基準等を緩和するなど、地域で行われる木目細かな道路整備に財源を与えていただきたい。

## 今後の道路行政についての意見・提案

様式 ②

神奈川県葉山町

### ②－１ 地域の現状と抱える課題

#### ○現状

- ・ 既に整備されている国・県道において、歩道整備やバリアフリー化が充分とはいえない箇所が存在するが、隣接する民地も宅地等として既に整備・利用されているため、拡幅整備等の整備が進まない。

#### ○課題

- ・ 国・県道の道路管理者に用地取得と整備のための財源が与えられない。あるいは、地域の要望が届かない。なお、仮に町村レベルに財源だけを与えられたとしても、道路管理者に代わる用地取得・整備は厳しい。

②－２ 地域の目指すべき将来像

神奈川県葉山町

- ・安全性、利便性及び景観形成に配慮した整備を念頭に、スロープの設置や段差のない歩道、車椅子などの通行の妨げとなる障害物の除去・移設をすすめ、交通弱者にとっても快適な道路環境の整備を推進するとともに、交通混雑をなくして町外の他都市への通勤・通学が円滑にできるようにする。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

神奈川県葉山町

| ○重点事項           | ○代表事例                   | ○期待する効果や評価等                                    | ○その他 |
|-----------------|-------------------------|------------------------------------------------|------|
| ・ 交通弱者に配慮した道路環境 | 歩道の拡幅と段差の解消<br>路上障害物の除去 | 安全性や利便性を高めることで、バリアフリー社会にも対応した快適な道路環境とすることができる。 |      |
| ・ 交通円滑化及び交通安全対策 | 右折レーンの整備<br>バスベいの整備     | 本町の交通手段は道路に委ねられているため、事故防止及び渋滞緩和策として効果があると思われる。 |      |
| ・ 道路の景観形成       | 道路の無電柱化                 | 地域の景観の向上と歩行空間の確保                               |      |